

日本郵船株式会社が発行する 「トランジションボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、このたび、日本郵船株式会社（以下「本法人」）が発行する第 46 回無担保普通社債（トランジションボンド）（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2023 年 7 月 21 日）。

「トランジションボンド」とは、企業の温室効果ガス排出削減に向けた長期的な移行（トランジション）戦略に則ったプロジェクトへの投資を用途とする債券のことです。

本法人は本債券の発行により調達する資金を、中期経営計画に掲げた「2050 年に向けた船舶燃料転換シナリオ」で予定する投資（LNG 燃料船、LPG 燃料船等）の新規支出及び既存支出のリファイナンスに充当します。

また、本債券は、DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社により第三者評価審査、確認を受け、セカンド・パーティ・オピニオンを取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上